

STANLEY[®]
Engineered Fastening

ジャックナットツール

SC-123J

取扱説明書



本機はジャックナット専用ナットツールです。
ご使用になる前に本取扱説明書を必ずお読みいただき、記載事項に基づき正しくご使用ください。
また、本取扱説明書は、実際に使用される方がいつでも見られる場所に保管してください。

ポップリベット・ファスナー株式会社
NIPPON POP RIVETS AND FASTENERS LTD.



目次

安全上の注意事項	1
1. 各部の名称	3
2. 概要	4
3. 仕様	5
4. ロッドの取付	6
5. 使用方法	7
6. 保守・点検	9
7. トラブルシューティング	10
8. 付属品リスト	11

安全上の注意事項 (1/2)

●ご使用になる前にこの「安全上の注意事項」すべてをよくお読みの上、取扱説明書の指示に従って正しくご使用ください。

●注意事項には下記の区分があります。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項です。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性、及び物的損害の発生が想定される事項です。

●お読みになった後は、実際に使用される方がいつでも見られる場所に保管してください。

●本機は適正なジャックナットの締結のみにご使用ください。
(ジャックナットの選定は、ポップナットのカタログをご参照ください。)

警告

1. 人に向けての本機の使用、操作は行わないでください。
◇部品の飛び出し等により、事故や傷害(失明等)を負う恐れがあります。
2. 使用中は保護めがね(JIS T8147 規格品)を着用してください。
◇部品の飛び出し等により、事故や傷害(失明等)を負う恐れがあります。
3. ご使用前に各部の損傷がないかを確認し、損傷があった場合は使用を中止してください。
◇損傷のある状態で使用すると、事故や傷害を負う恐れがあります。

※ 各部の名称については「1.各部の名称(P.3)」をご参照ください。

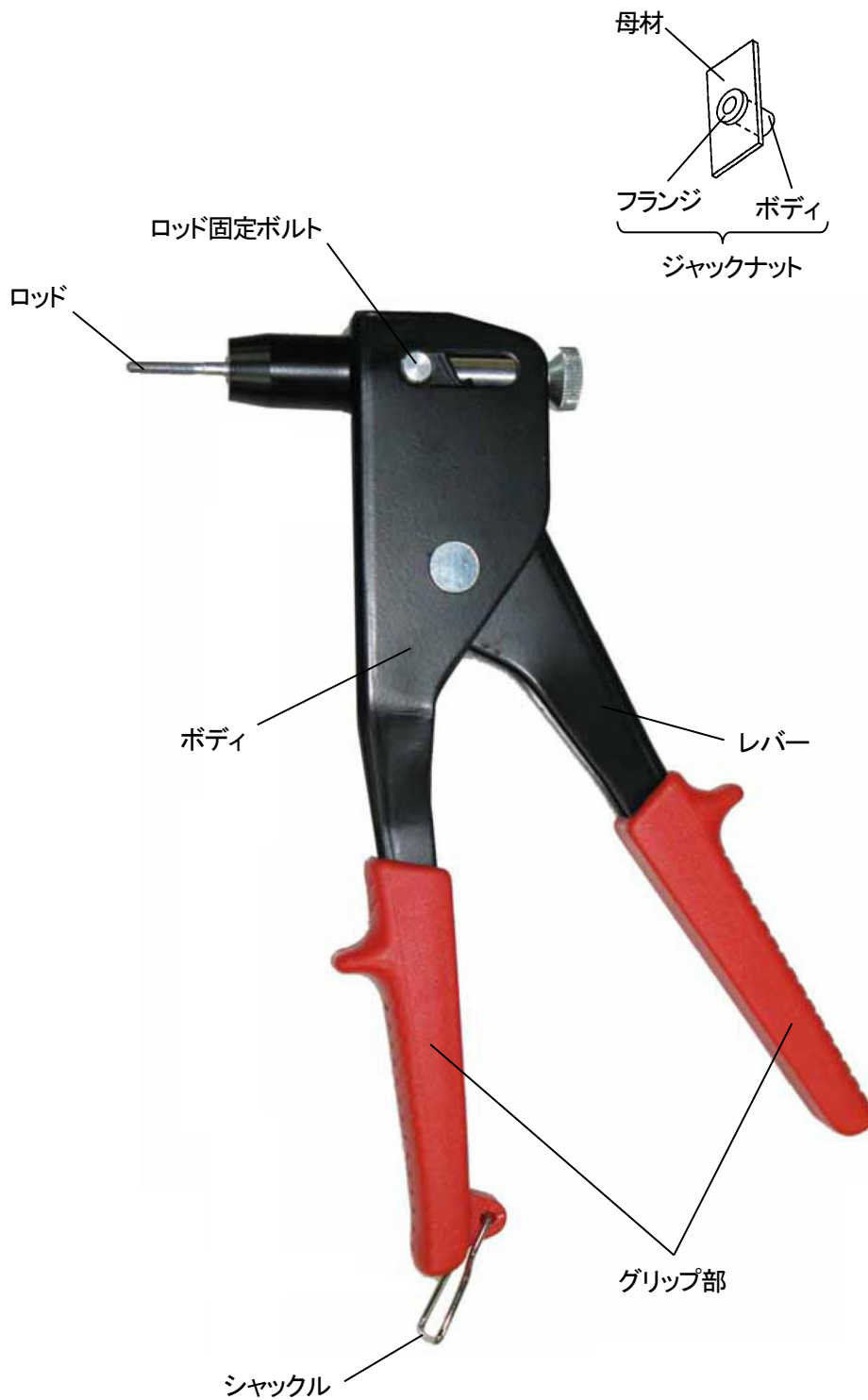
安全上の注意事項 (2/2)

⚠ 注意

1. ジャックナットを締結する前に、ナットサイズに適したロッドの取付が必要です。必ず取扱説明書の指示に従い、ロッドの取付を行ってください。(P.*参照)
◇未調整、または不適切な調整で使用すると、性能を発揮しないばかりか、事故や傷害を負う恐れがあります。
2. 締結時、ボディとレバーの間に手、指等をはさまない様に注意してください。
本機はレバーを閉じるとボディとレバーの間の隙間が小さくなります。
3. 母材がロッドと共回りしないように、治具等で固定して締結作業を行ってください。
◇作業性が悪いだけでなく、母材がロッドと共回りして事故や傷害を負う恐れがあります。
4. 当社より供給された部品、または推奨された部品のみをご使用ください。また、お使いになるジャックナットに適合した部品を取り付けてご使用ください。
◇十分な性能が発揮できないだけでなく、事故や傷害を負う恐れがあります。
5. 当社に無断で本機を改造しないでください。
◇十分な性能が発揮できないだけでなく、事故や傷害を負う恐れがあります。
6. 本機の調整、保守は、取扱説明書の指示に従い、充分注意して作業をしてください。
◇十分な性能が発揮できないだけでなく、事故や傷害を負う恐れがあります。
7. グリップ部は常に乾いたきれいな状態を保ち、油やグリス等の付着のないようにしてください。
◇手が滑り本機を落とす恐れがあります。

※ 各部の名称については「1.各部の名称(P.3)」をご参照ください。

1. 各部の名称



2. 概要

SC-123J はプライヤ式のジャックナットツールです。

締結可能なジャックナットは表2-1のとおりです。

使用するジャックナットのサイズに応じてロッドを交換して使用します。

(表2-1) 締結可能なジャックナット

ねじの呼び	加工物穴径 (mm)	品名	推奨締結板厚 (mm)
M4 X 0.7	8.0 - 8.4	M4SN	0.4 - 4.7
		M4LN	4.7 - 9.5
M5 X 0.8	9.7 - 10.1	M5SN	0.4 - 4.7
		M5LN	4.7 - 9.5
M6 X 1.0	11.1 - 11.5	M6SN	0.4 - 4.7
		M6LN	4.7 - 9.5

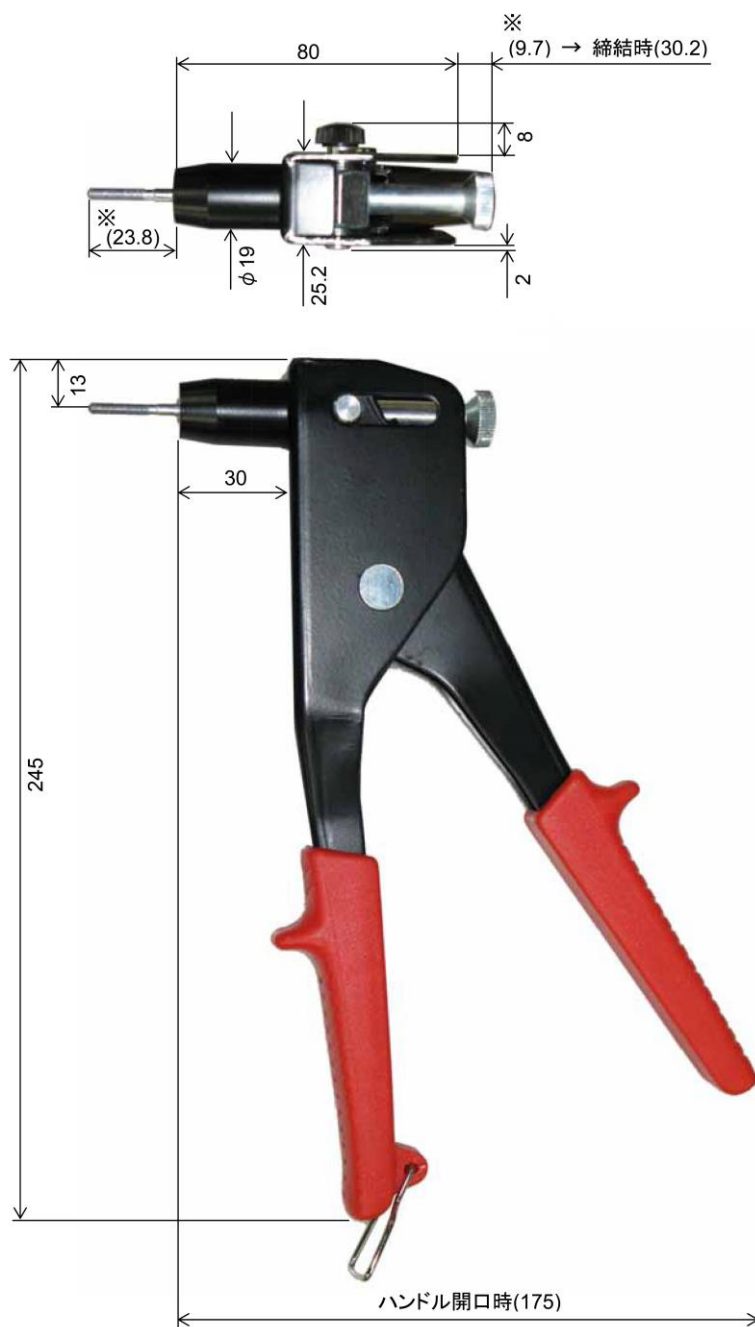
【注】各部の名称については「1. 各部の名称(P.3)」をご参照ください。

【注】ロッドの取付については、「4. ロッドの取付(P.6)」をご参照ください。

3. 仕様

(表3-1)仕様

型 式	SC-123J
重 量	0.6 kg
全 長	約 200 mm
全 高	約 245 mm
MAX ストローク	約 20 mm
締結可能ジャックナット	表2-1 参照(P.4)



※M4 ロッド取付時

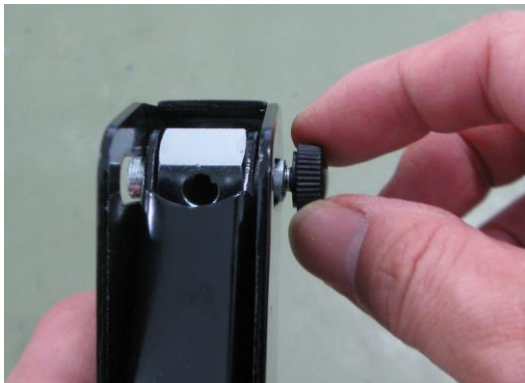
4. ロッドの取付

ジャックナットを締結する前に、ロッドの取付が必要です。次の手順に従い調整を行ってください。

使用するジャックナットに応じ、表2-1 (P.4)から適合するサイズのロッドを選定し取り付けてください。

《手順》

1. ボディ横のロッド固定ボルトを緩めてください。



4. ロッド装着後に固定ボルトをしっかり締めてください



2. ロッドが通る様に穴の位置を合わせてください。



5. 取付完成



3. ロッドを奥までしっかりと押し込んでください。



5. 使用方法

ジャックナットの選定、母材下穴径の寸法等は、表2-1 (P.4)をご参照ください。

5-1 シャックル／解除

締結作業を行う時はシャックルを解除してください。未使用時はシャックルをロックしてください。

5-2 締結作業

(1) 装着

レバーを最大に開き、本体とジャックナットのフランジが密着するまで手でねじ込んでください。



⚠ 注意

手、指等をはさまない様に、注意してください。

(2) 締結、離脱

締結

ジャックナットを母材の下穴に垂直に挿入し、グリップ部を握りレバーを止まるまで閉じてください。
ジャックナットが締結されます。



【 締結時の注意点 】

- ① ジャックナットのフランジと母材を密着させる。
〔これを怠ると、ジャックナットのトルク低下や、母材変形の原因となります。〕
- ② ジャックナットツールを母材に対し垂直に保持する。
〔これを怠ると、ジャックナットが斜めに取り付いたり、ロッドの破損の原因となります。 〕

離脱

締結完了後、レバーを開き、手でロッド後部を左に回してナットツールを離脱させてください。



⚠ 注意

- ボディとレバーの間に手、指等をはさまない様に注意してください。
- 母材がロッドと共回りしないように、治具等で固定してください。

※ ジャックナットがロッドに喰いつき、手で離脱できない場合は、ロッド後部をプライヤなどでつかんで回し、離脱させてください。

6. 保守・点検

(表6-1)

No	項目	目的
6-1	ロッドの掃除・注油	・ジャックナットの装着をスムーズにする ・ロッドの早期摩耗の防止
6-2	ロッドのねじ山点検	・ロッドのねじ山不良による、ジャックナットのねじ山損傷の防止

6-1 ロッドの掃除・注油

ジャックナットの装着をスムーズに行う為、及びロッドの早期摩耗防止の為、ジャックナットを20～30本締結する毎に1度の頻度で、ロッドの掃除・注油を行ってください。

《手順》

- (1) ワイヤブラシ等で、ロッドに付着した金属粉を除去してください。(図6-1)
- (2) ロッドに潤滑油(タービン油、スピンドル油、浸透性潤滑剤等)を1～2滴注油してください。(図6-2)



図6-1



図6-2

6-2 ロッドのねじ山点検

ロッドは消耗品です。使用していくうちにねじ山の摩耗や損傷が発生します。ロッドのねじ山が摩耗、損傷した状態で使用すると、ジャックナットのねじ山損傷の原因となります。

1日1度、始業前にロッドのねじ山の点検を行ってください。異常時は新しいロッドと交換してください。

《手順》

- (1) ジャックナットを手でロッドにねじ込んで、スムーズにねじ込めることを確認してください。
- (2) 目視にて、締結に支障をきたすような摩耗、損傷がないことを確認してください。



7. トラブルシューティング

●装着時のトラブル

現象: ポップナットが装着できない

要 因	処 置
1. 部品の不適合 ロッドが使用するジャックナットサイズに適合していない。	・使用するジャックナットサイズに適合した部品に交換してください。(P.4, 6)
2. ロッドのねじが損傷している。	・ロッドを新しい物に交換してください。
3. ロッドのねじに金属粉等が付着している。	・ロッドの掃除・注油を行ってください。(P9)

●締結時のトラブル

現象: ロッドが損傷、折損する。

またはジャックナットのねじが損傷する

要 因	処 置
1. ロッドの寿命	・ロッドを新しい物に交換してください。。
2. ジャックナット装着時のロッドとのねじの掛かり代が不足している	・本体とジャックナットのフランジが密着するように取り付けてください。(P.7)
3. ナットツールを傾けた状態で締結を行った。	・適正な作業を行ってください。(P.7,8) ・ロッドが損傷している場合は、新しい物に交換してください。。

●離脱時のトラブル

現象: ジャックナットがロッドに喰いつき、手で離脱できない。

要 因	処 置
1. ジャックナット装着時のロッドとのねじのかかり代が不足していることで、ジャックナット又はロッドのねじ部を損傷させた。	・本体とジャックナットのフランジが密着するように取り付けてください。(P.7)
3. ロッドのねじ山が摩耗、損傷している。	・ロッドを新しい物に交換してください。

【注】ジャックナットがロッドに喰いつき、手で離脱できない場合は、ロッド後部をプライヤなどでつかみ、回して離脱させてください。

8. 付属品リスト

品 番	品 名	員数
SC-123J ROD (M4)	ロッド M4	1
SC-123J ROD (M5)	ロッド M5	1
SC-123J ROD (M6)	ロッド M6	1